



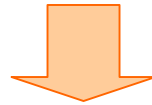
# アンケート分析結果に見る 本学会の男女共同参画

電子情報通信学会  
男女共同参画委員会

# 男女共同参画学協会連絡会（理工系学協会全体の組織）がアンケート調査を実施

- 実施期間: 2003年8月20日～11月10日
- 対象: 39の科学技術系学協会の会員
- 目的: 技術者・研究者の男女共同参画に関する実態を把握し、課題を抽出して提言をまとめる
- 文部科学省の委託事業

電子情報通信学会の実態が他学会と必ずしも同じではなかった。



本学会に必要な男女共同参画のための活動は？



本学会独自の男女共同参画アンケートを実施

実施期間: 2004年1月7日～2月13日

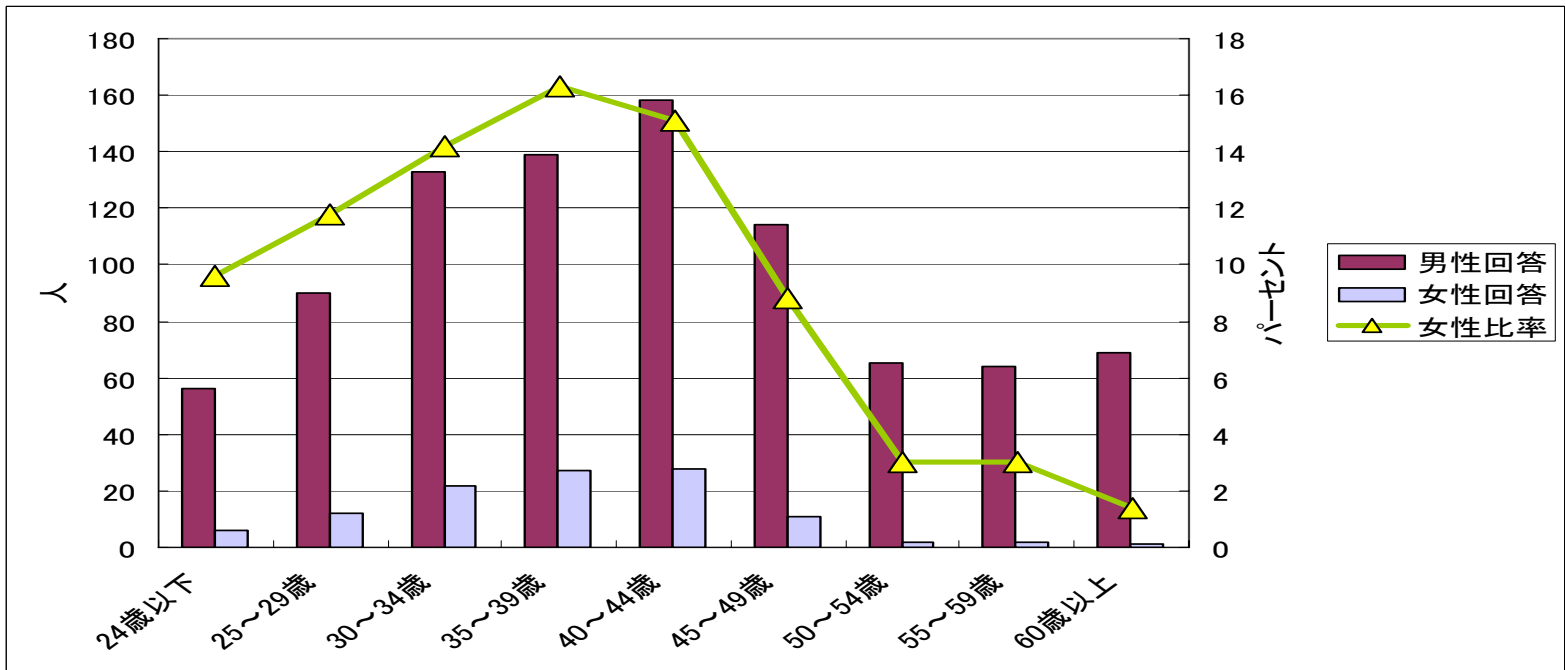
# (1)アンケート回収率

	男性	女性
会員数(人)	36848	900(推定値)
アンケート回答者数(人)	888	111
回収率(%)	2.4	12.3

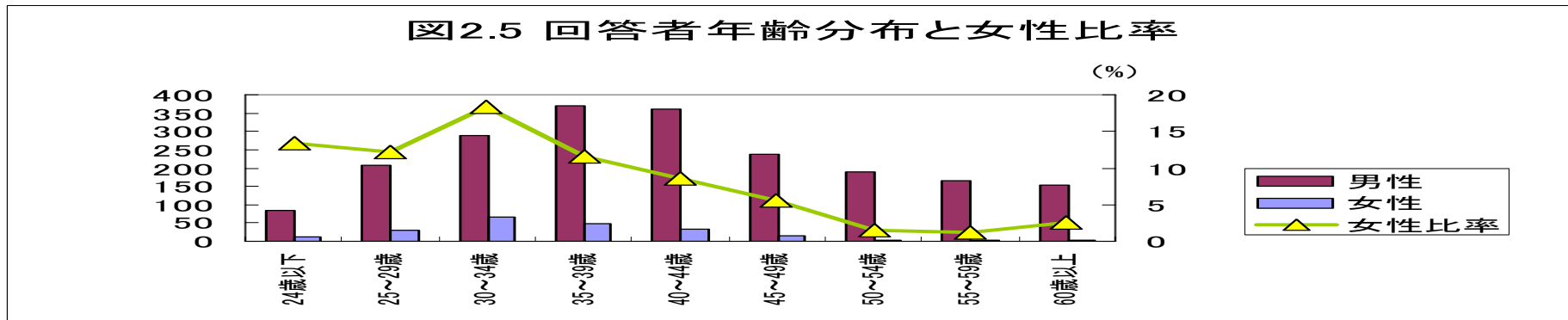
合計:999人

学協会連絡会のアンケートのほぼ半分

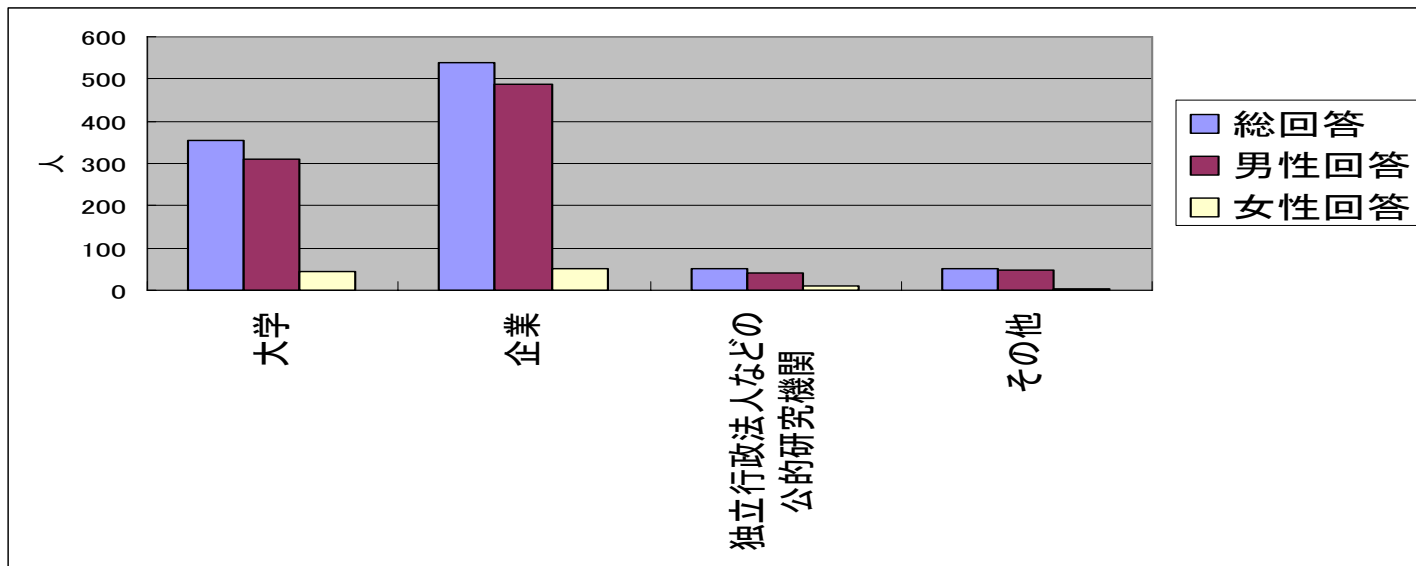
## (2) 回答者年齢分布



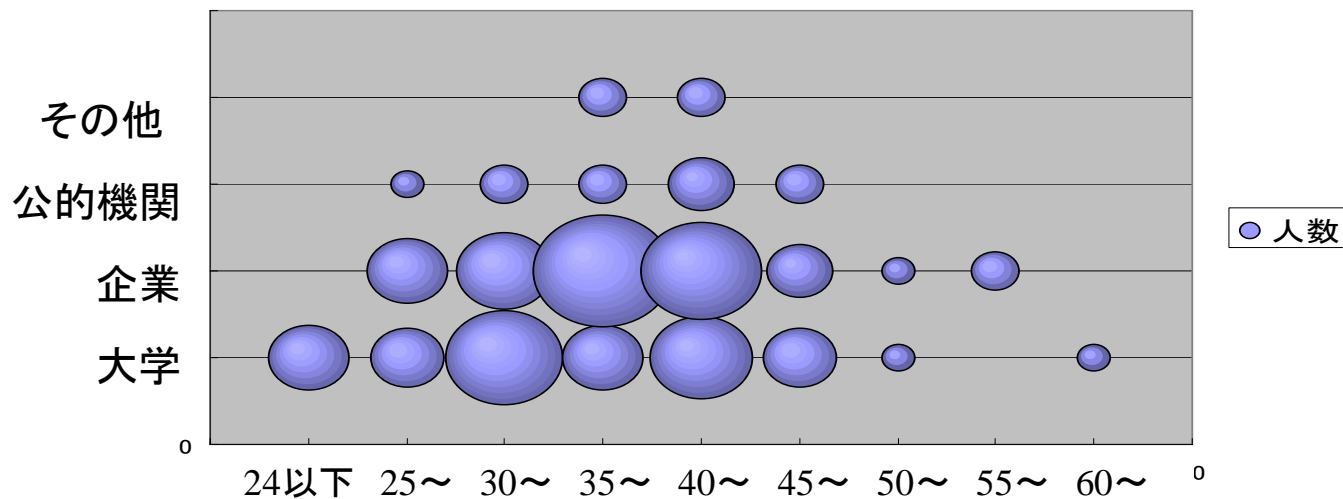
(参考) 男女共同参画学協会連絡会の場合



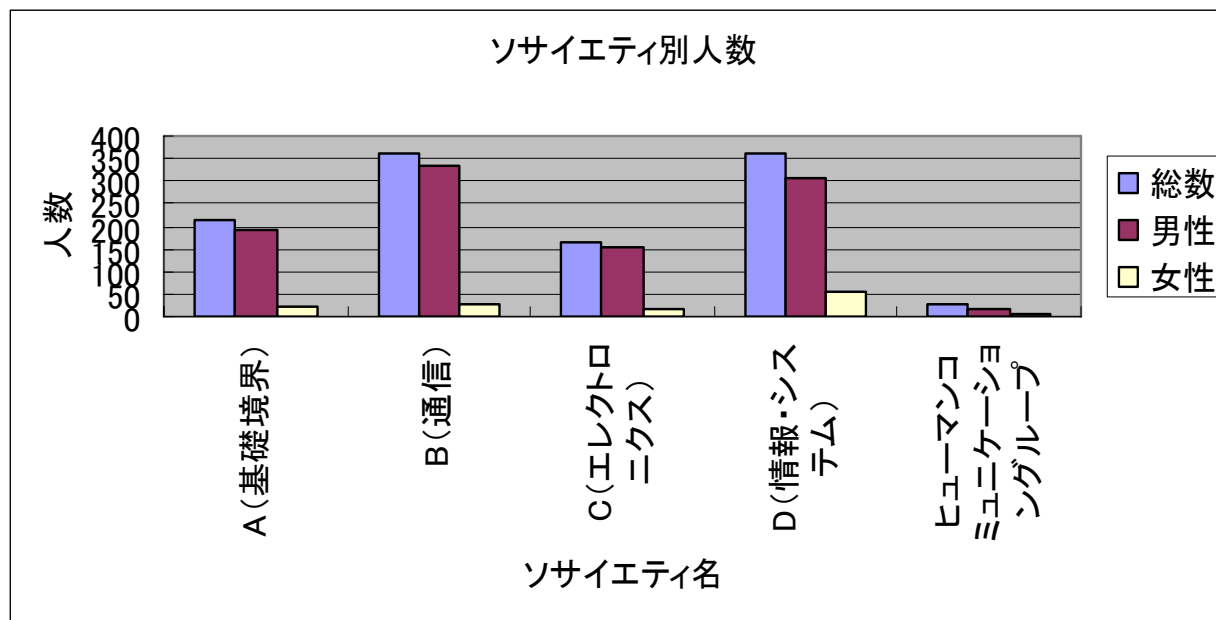
# (3) 所属機関



女性会員の  
年齢と  
所属の関係

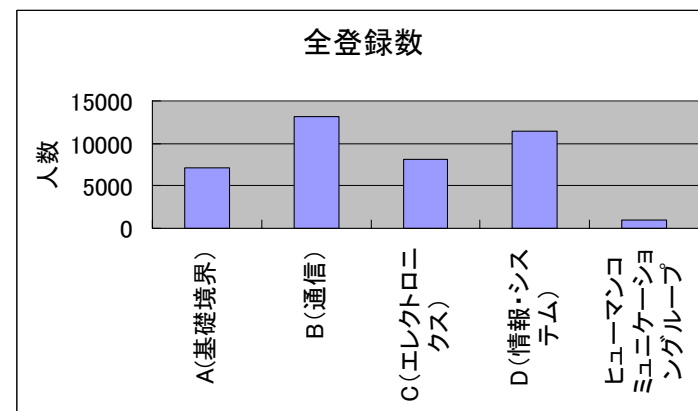


# (4) 所属ソサイエティ

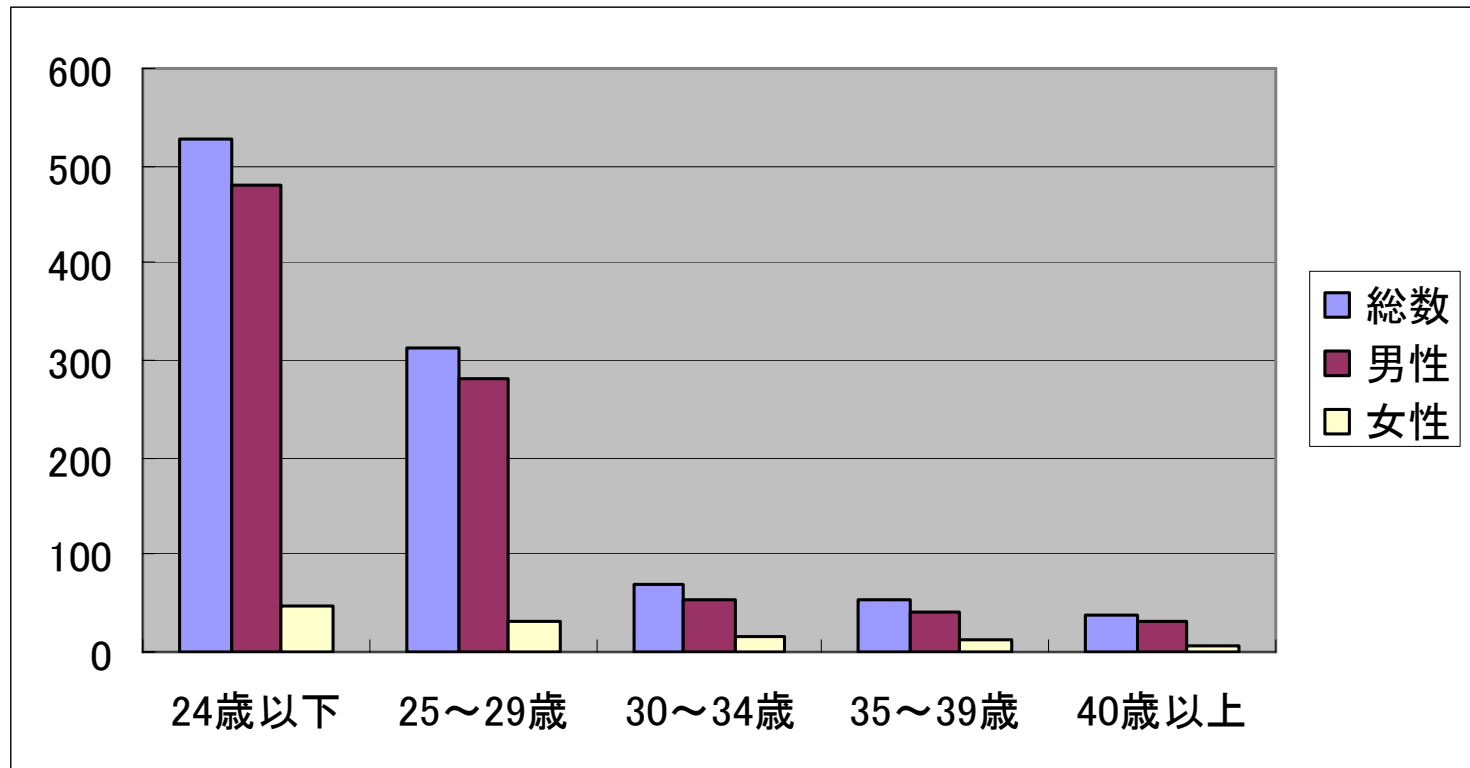


## 全登録者数

	全登録数
A(基礎境界)	7190
B(通信)	13131
C(エレクトロニクス)	8170
D(情報・システム)	11401
ヒューマンコミュニケーショングループ	972



# (5)最初に本学会に入った年齢

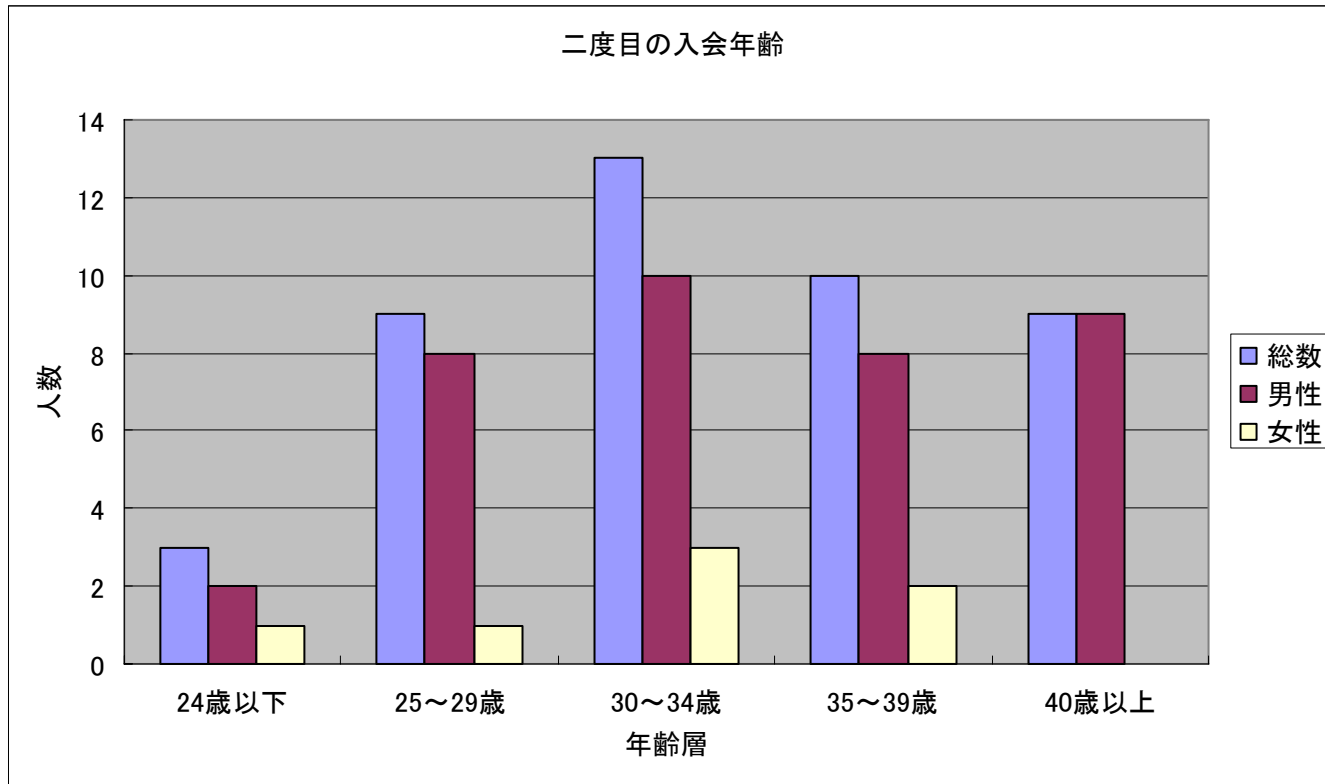


# (6)電子情報通信学会へは、最初の入会以来、継続して入っていますか？

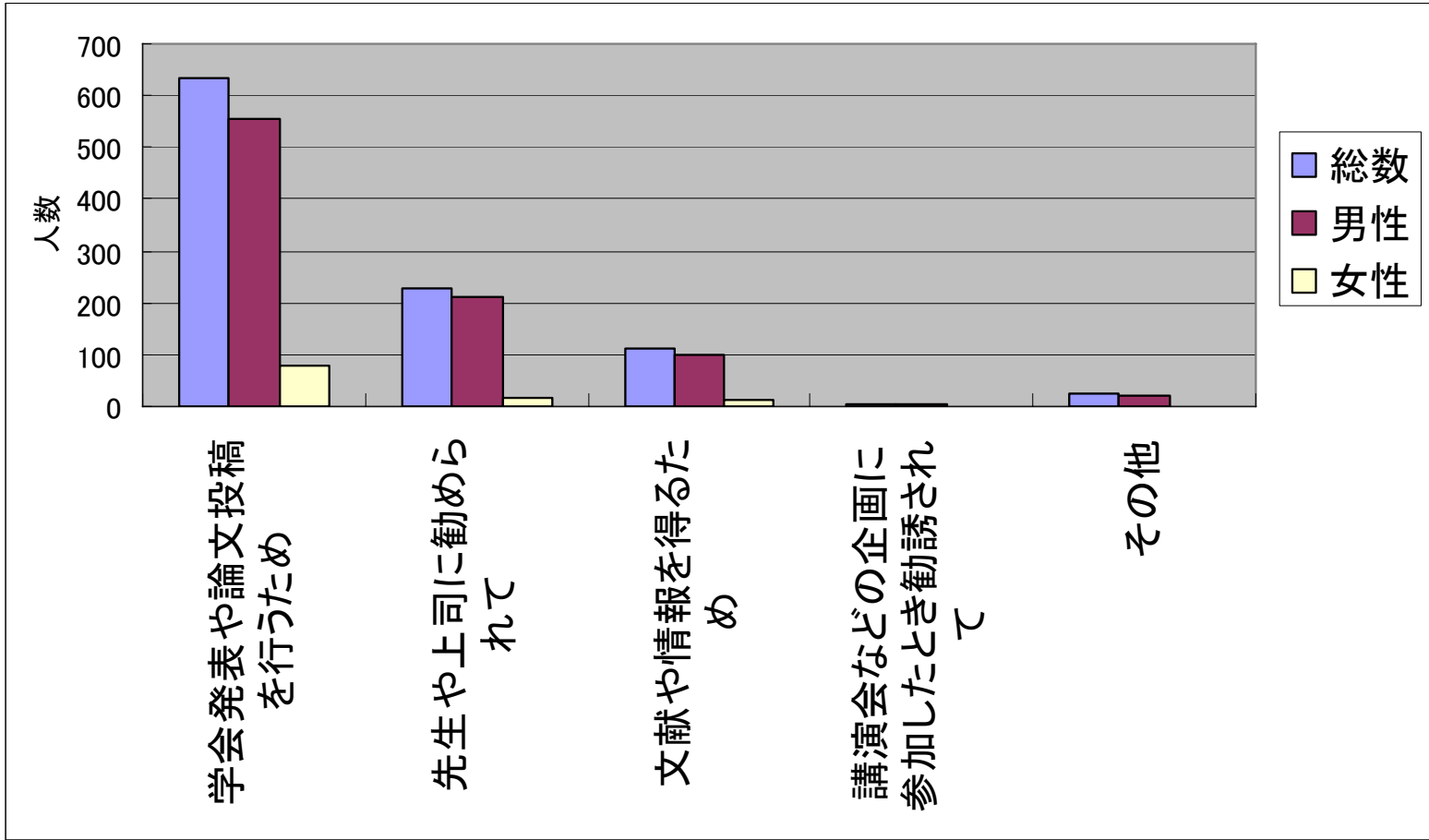
回答:	総回答	男性回答	女性回答
回答総数	999	888	111
はい	955	851	104
いいえ	44	37	7
回答総数に対するいいえの比率[%]	4.4	4.2	6.3



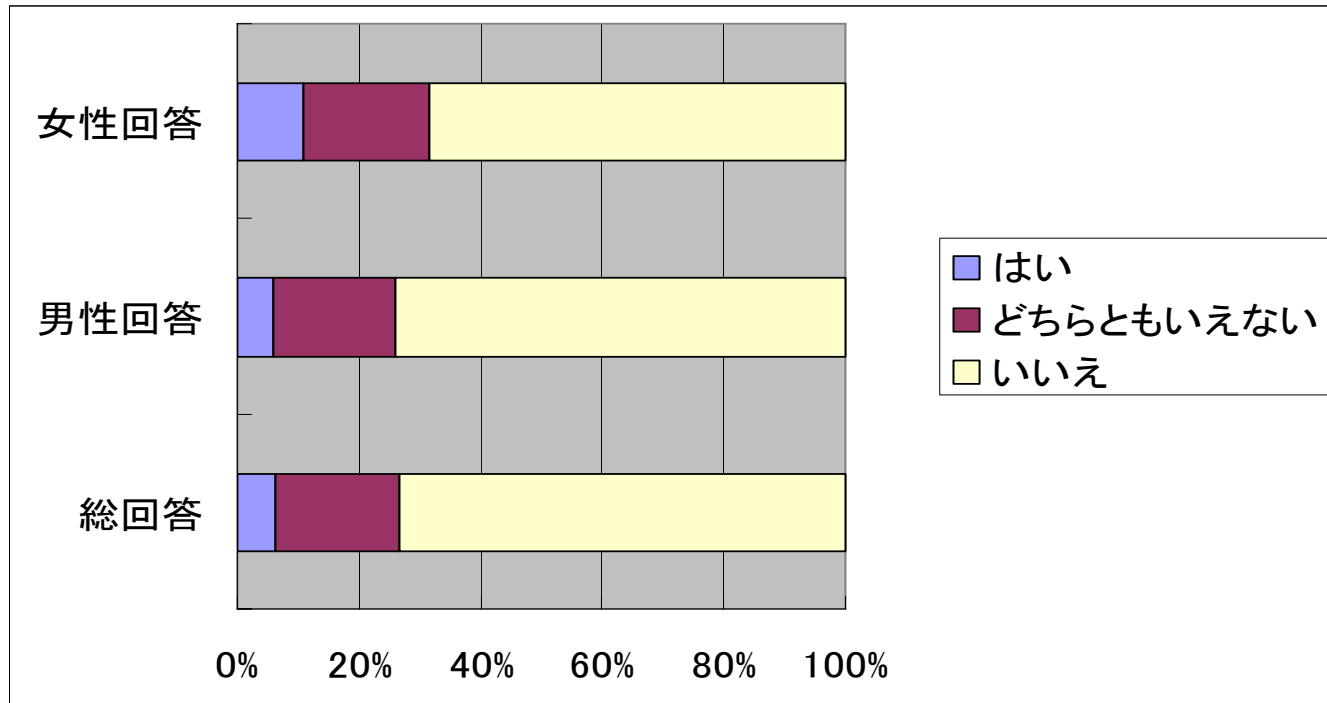
(7) (6)で「いいえ」と答えた人は、二度目に入会したのは何歳のときですか？



# (8)何がきっかけで電子情報通信学会に入会しましたか？

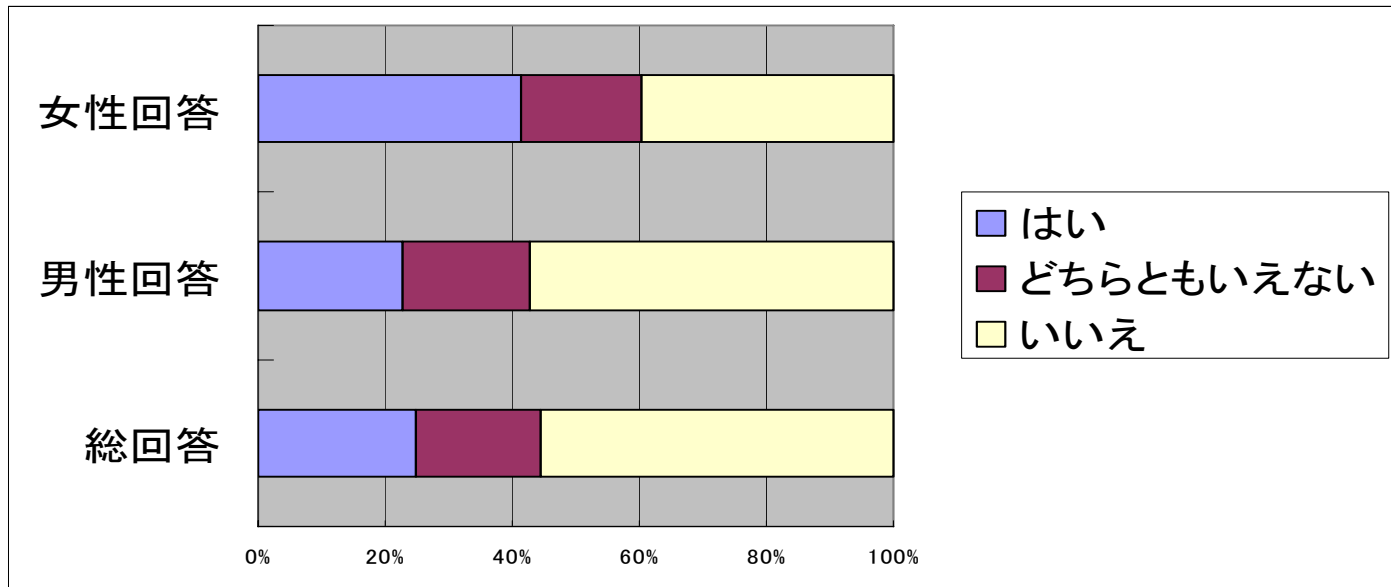


# (9)研究費において男女差による処遇の差があると思いますか？



女性で「はい」と答えた人は、Dソサイエティが多い。

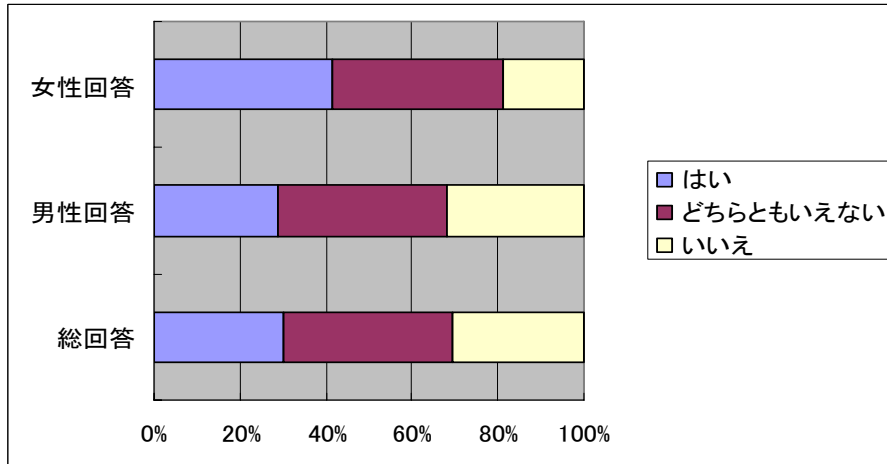
# (10)職場の役職において男女差による 処遇の差があると思いますか？



## 女性で「はい」と答えた人

- 企業が多い。
- 年代は30代、40代が多い。
- Aソサイエティが少ない。

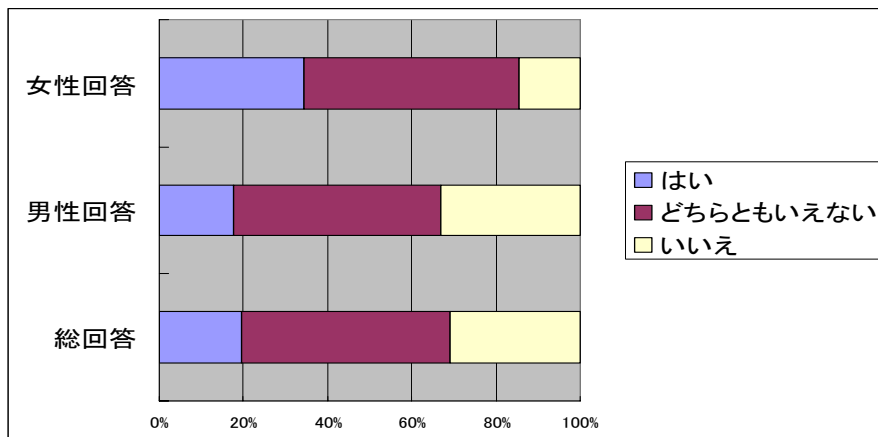
# (11)政府や学術団体などの委員会メンバなどの選出に男女差があると思いますか？



## 女性で「はい」と答えた人

- 企業が多い。
- 年代は30代、40代が多い。
- Bソサイエティが多めである。

# (12)職場の役職や政府・学術団体などの委員会メンバなどの男女比率に問題があると思いますか？



## 女性で「はい」と答えた人

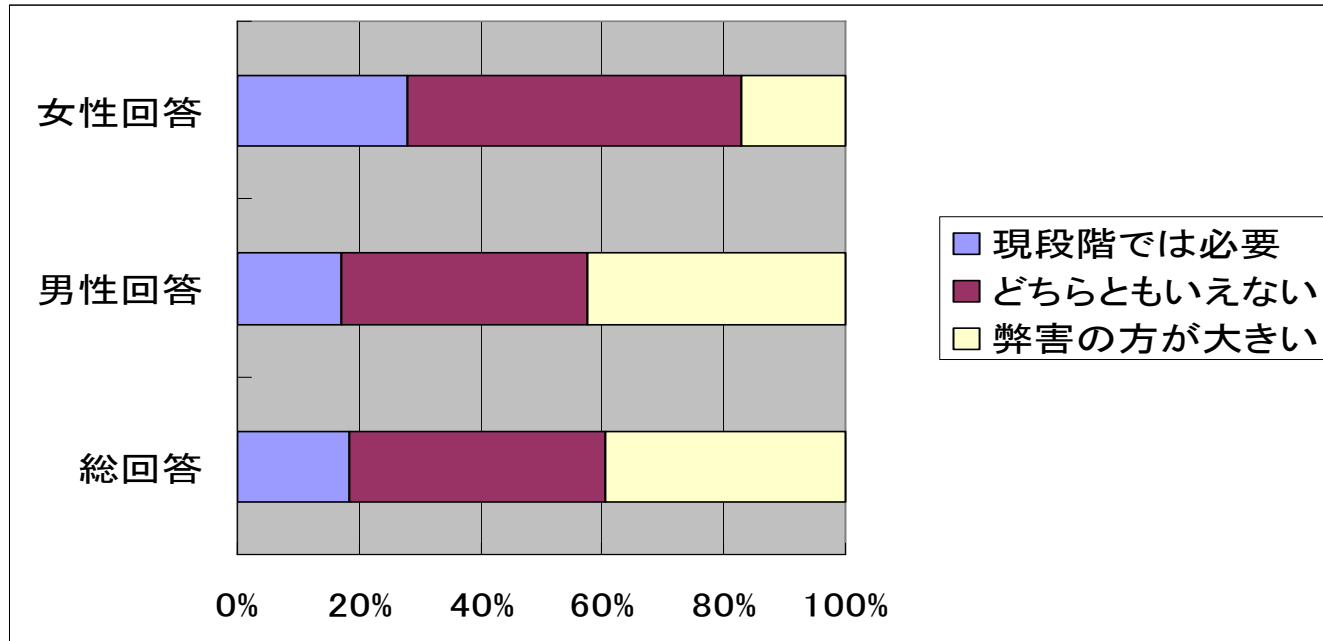
- 企業が多い。
- 年代は30代、40代が多い。
- Aソサイエティが少ない。

# (13) (12)で「はい」とお答えの方、その場合、どんな問題ですか？

(回答数、男性:144、女性:35)

- 以下のような意見が多かった
  - 女性の比率が圧倒的に少ない。
  - 女性が少ないと意見が偏り、よろしくない。
- 以下のような意見もあった
  - 女性がもともと少ないので、女性の比率が少ないのは当然。
  - この分野の女性を増やすべき
  - 女性が役職に就きたがらない。
  - 女性が特定の役職に依頼されやすい。
  - いつも同じ女性が役職に就きやすい。

(14)競争的研究資金に女性の優先枠を設けるア  
ファーマティブ・アクション(積極的差別解消策)も考  
えられます。これに関してどう思われますか？



### 女性で「はい」と答えた人

- 所属機関は各種。
- 年代は30代、40代が多い。
- Aソサイエティが少ない。
- (9)で「いいえ」の人が多。 (10)(11)は「はい」が多い。

# (14')(14)に関して意見

(回答数、男性:238、女性:32)

- 男性で意見を述べる人が多い。
- 男女共、逆差別に批判的な意見が多い。

## 「現段階では必要」には次のような意見

- 女性が少なすぎるので、当面は(過渡的に)必要。
- 研究費の審査を性別がわからない形ですべき。
- 女性は出産育児など不利なので、研究費くらい潤沢に与えて欲しい。
- 男性教官が研究費を握っていて、女性研究者に多く与えてくれない。
- 一度試してみればどうか。



# (15)男女共同参画で他に何か問題を抱えていますか？

(男性:96、女性:24)

## • 男性意見

- 男女共同参画政策のために、かえって弊害がある。
  - 女性が優遇。・主婦は価値がないか？
  - 女性の方に問題がある場合もある。
- 女性が少なすぎる。男女比だけが問題でない。
- 男女を平等に扱うのは無理。

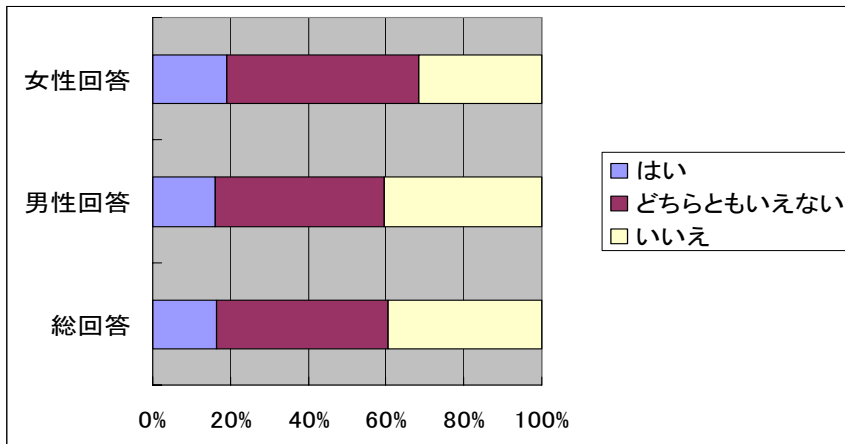
## • 女性意見

- 出産・育児の負担。
  - 出産育児期に男性と同じ仕事をこなすのは無理。
  - 出産育児期が任期制雇用と重なることへの不安。
- 建前は男女平等だが、暗黙の差別意識がある。

# (16)職場で男女ともに働きやすい 環境を作る工夫 (男性:158、女性:35)

- 託児所の設置、育児支援体制
- 勤務時間の柔軟化、在宅勤務、サテライトオフィス
- 男女差別をしない
- チャンスを平等に与える
- アファーマティブ・アクションも必要
- 男性も仕事を減らして家事に参画
- 能力や成果の公平な評価
- 男女の区別を意識しない方がよい

## (17) 学会の役職・委員会メンバなどの選出に男女差がある と思いますか？



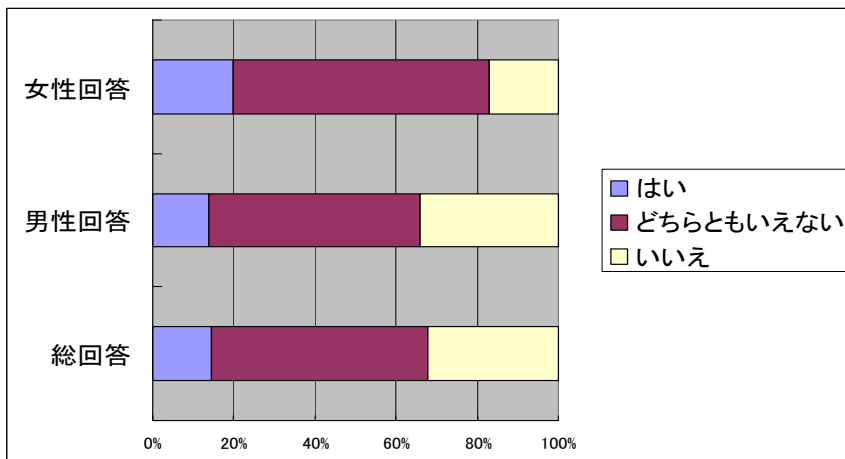
女性で「はい」は以下の人が多い

- 企業、Cソサイエティ、40歳以上。

女性で「いいえ」は以下の人が多い。

- 大学、A,Dソサイエティ。

## (18) 学会の役職・委員会メンバの男女比率に問題がある と思いますか？



女性で「はい」は以下の人が多い

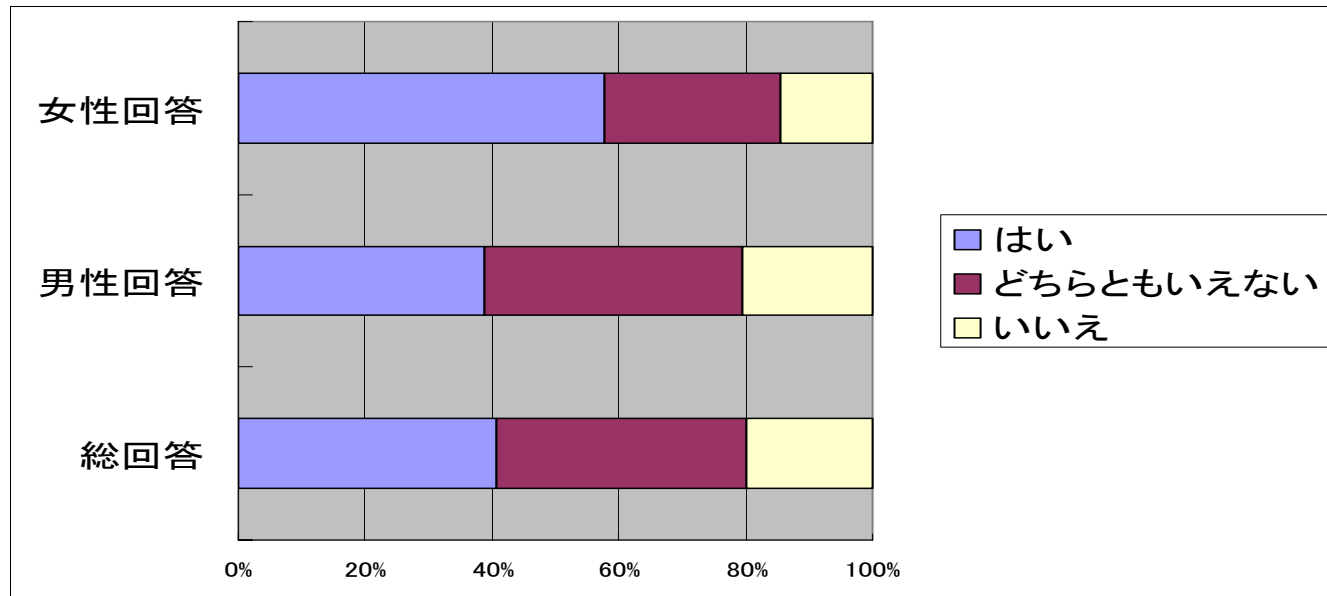
- 企業、Dソサイエティ、40歳以上。

女性で「いいえ」は以下の人が多い。

- 大学。

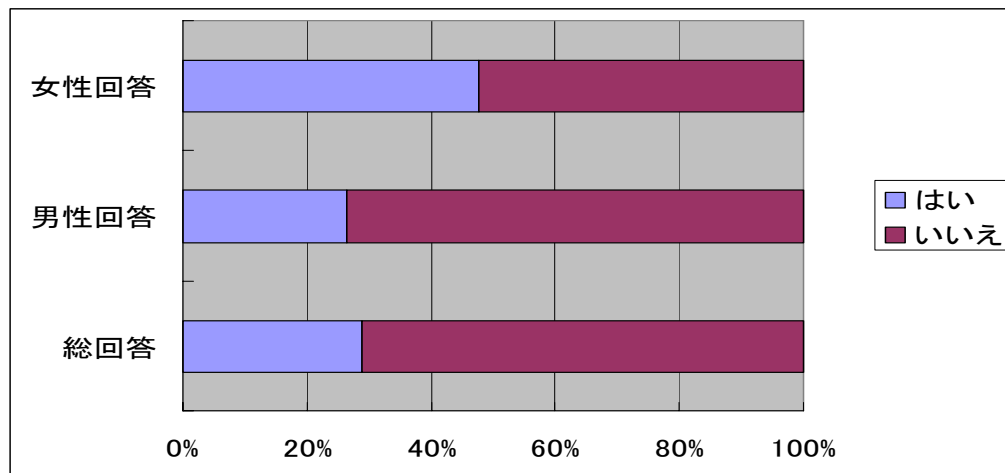
問題の内容については、(13)とほぼ同じ。

## (20) 電子情報通信学会の総合大会やソサイエティ大会において、大会参加者のために子供の保育サービスを行って欲しいと思いますか？



女性で「はい」は、全年代、全所属機関、全ソサイエティで同程度存在。

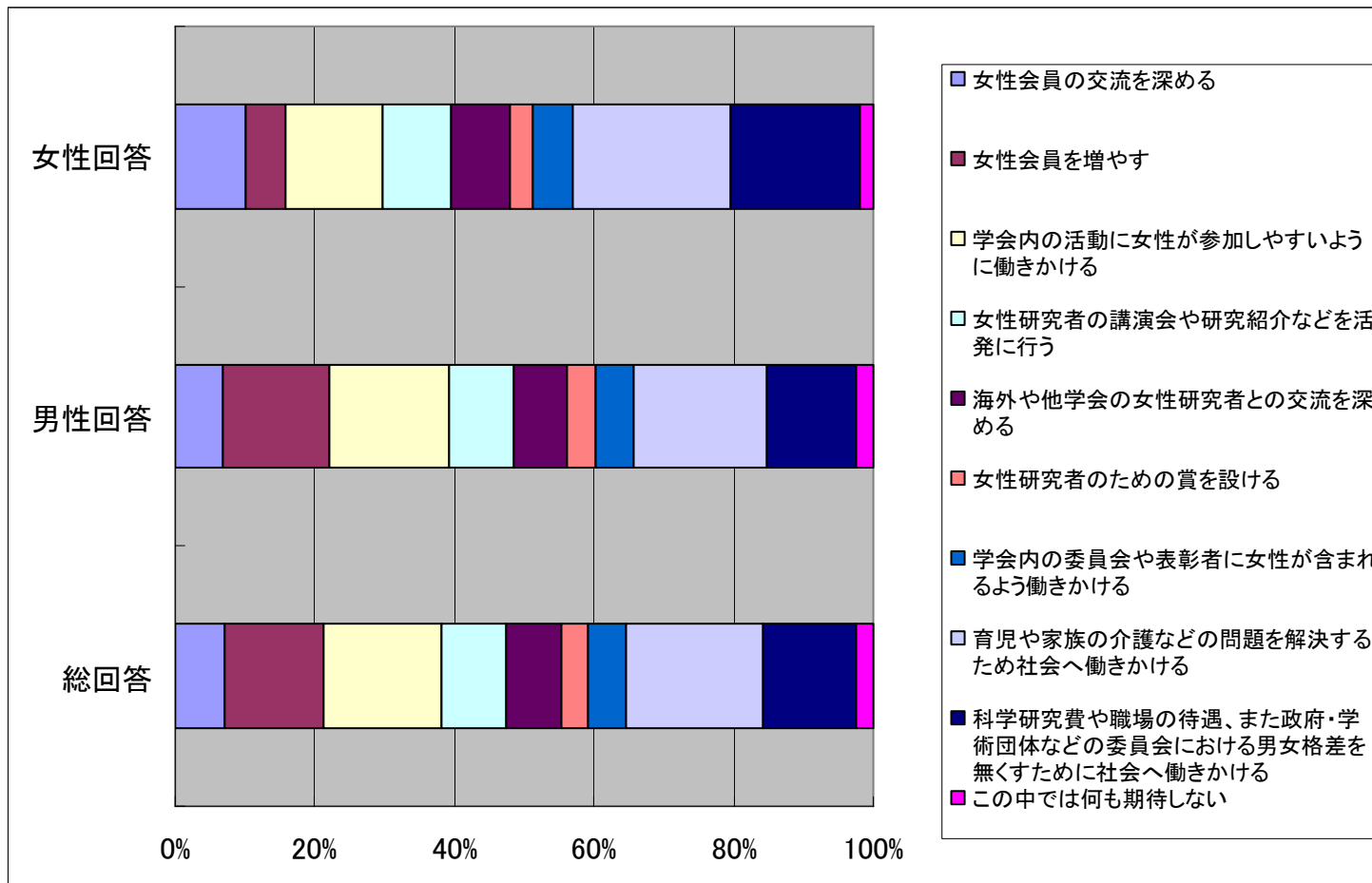
## (21) 電子情報通信学会に男女共同参画委員会があることを知っていましたか？



## (23) 本学会の男女共同参画委員会に入って活動を行ってみたいですか？

回答:	総回答	男性回答	女性回答
はい	63	42	21
いいえ	936	846	90

(22) 一般に、男女共同参画のための組織や女性研究者のグループでは次のような活動内容が考えられています。このうち、本学会の男女共同参画の活動として期待するのはどれですか？



# (23)本学会の男女共同参画委員会 が他に関与すべき仕事

(男性:114、女性:22)

- 女性が電子情報などの研究に進むような社会環境作り。(圧倒的多数)
  - 小中高への働きかけ
  - 女子の大学の電子情報系への進学を増やす。
- 女性だけでなく、男性も含めた環境改善。
- 電子情報通信技術の育児支援への適用を研究。
- 女性の研究を積極的に紹介。
- 女性会員用掲示板。
- 学会、研究会での保育。
- 学会ではこのようなことを行う必要がない。
- 女性を特別扱いすべきではない。

# まとめ

- 電子情報通信学会の会員には以下の傾向が見られる。
  - 女性会員は男性会員より、研究費の配分、職場・政府・学会などの役職で何らかの男女格差があると考えている。
  - 特に、企業の女性研究者にその傾向が強い。
  - Aソサイエティの女性研究者にはその傾向が弱い。
  - しかし、女性枠を設けることや女性の特別扱いについては男女共批判的。